

---

2017年9月

## 南アフリカ共和国 トコジレ・カーサ観光大臣が JNTO を訪問

9月22日（金）、南アフリカ共和国から観光大臣のトコジレ・カーサ氏、南アフリカ観光局 CEO のシサ・ンツォーナ氏をはじめとする代表団が JNTO を訪問しました。

南アフリカの観光業を取り巻く概況について、2016年に南アフリカを訪れた日本人観光客は、前年対比 27.7%増の約 2 万 6,000 人で、12 ヶ月連続のプラス成長であることや、日本は世界第 6 位の貿易相手国でもあり、日本の市場を重視していることなどが説明されました。

また、JNTO の取り組みについても学ぶべき点が多く、この機会を利用して、より一層の二国間の相互交流を図りたいとのご発言がありました。

松山理事長からは観光ビジョンにもとづく取り組みにより、昨年、日本を訪れた外国人観光客は、史上初めて 2,000 万人を超え 2,404 万人となるとともに、その旅行消費額は過去最高であった 2015 年をさらに上回り 3.7 兆円となるなど、訪日外国人観光客の勢いは衰えていない状況が説明されました。

また、そのような状況下、JNTO も、訪日外国人観光客数だけでなく、消費額をターゲットとし、観光業を日本の基幹産業に育て上げる方針を打ち出したことも説明されました。

松山理事長と南アフリカ共和国の代表団は観光開発からプロモーションまで包括的な意見交換をおこないました。

